

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2013-34277

(P2013-34277A)

(43) 公開日 平成25年2月14日(2013.2.14)

(51) Int. Cl. F 1 テーマコード (参考)
 H02K 55/02 (2006.01) H02K 55/02 Z A A 5H655

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 15 頁)

(21) 出願番号	特願2011-168061 (P2011-168061)	(71) 出願人	599035627 学校法人加計学園 岡山県岡山市北区理大町1-1
(22) 出願日	平成23年8月1日(2011.8.1)	(74) 代理人	100114535 弁理士 森 寿夫
		(74) 代理人	100075960 弁理士 森 廣三郎
		(74) 代理人	100126697 弁理士 池岡 瑞枝
		(74) 代理人	100155103 弁理士 木村 厚
		(72) 発明者	河村 実生 岡山県岡山市北区理大町1-1 岡山理科大学内
		Fターム(参考)	5H655 BB02 BB04 BB09 BB11 BB12 CC14 EE23

(54) 【発明の名称】 超伝導モーター

(57) 【要約】

【課題】 交流を印加する超伝導モーターにおける超伝導ワイヤーのヒステリシス損失を抑制しつつ、超伝導ワイヤーの冷却効率を損ねない超伝導モーターを提供する。

【解決手段】 固定子1は、回転軸2を中心とする半径方向に延びる超伝導ワイヤー12a,12bを点対称な位置関係に2本一組で有し、回転子21,22は、回転軸を中心とする直径を挟んで二分された半割領域それぞれに、回転軸方向の極性が互いに逆である一対の永久磁石21a,21b,22a,22bを割り当てて構成され、点対称な位置関係にある超伝導ワイヤー12a,12bの一方に内周から外周に向けて交流を通电し、前記超伝導ワイヤー12a,12bの他方に外周から内周に向けて同位相の交流を通电するアキシャルギャップ型の超伝導モーターである。

【選択図】 図1

